

平成 18 年 12 月 13 日

各 位

会 社 名 アウンコンサルティング株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 信 太 明
(コード番号 2459 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役 管理本部長
羽場 聖剛
T E L 0 3 - 3 2 3 9 - 2 7 2 7

アウンコンサルティング、テクノロジー企業成長率ランキング

「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」において 24 位を受賞

～ 1,358%の売上高成長を記録 ～

アウンコンサルティングは本日、デロイト トウシュ トーマツ(以下 DTT) の「デロイト アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」で 24 位を受賞したことを発表致します。今年 5 回目となる「2006 年アジア太平洋地域テクノロジー Fast500」は DTT によるアジア太平洋地域で急成長を遂げているテクノロジー企業のランキングで、過去 3 年間の収益(売上高)成長率(%)を指標としています。同期間中、アウンコンサルティングは 1,358%の成長率を達成致しました。

アウンコンサルティングの CEO である信太 明(しだ あきら)は過去 3 年間にわたりアウンコンサルティングの売上高が 1,358%伸びたのは、インターネットビジネス市場が順調な伸張をみせ、特に当社の事業領域である SEM(検索エンジンマーケティング)の認知とニーズが急速に拡大する中、適確なビジネスモデルの構築とクライアント支援に尽力してきた結果によるものといえます。

「アジア太平洋地域において、急成長するテクノロジー企業の 500 社の 1 社になることに、大変敬服致します。アウンコンサルティングは、3 年間で 1,358%というすばらしい成長を遂げられ、デロイト アジア太平洋地域テクノロジーFast500 を受賞されました。」とDTTのアジア太平洋地域テクノロジーFast50 の代表であるTMTリードパートナーのイアン・サッチャーは述べています。

アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 の受賞に加え、アウンコンサルティングは、日本国内の成長企業 50 社ランキングの 2006 年 デロイト トウシュ トーマツ 日本テクノロジー Fast50 で 3 位を受賞しました。

【 会社概要 】 アウンコンサルティング株式会社

設 立: 1998 年

代表取締役: 信太 明

資 本 金: 338,960 千円

本社所在地: 東京都千代田区三崎町 2-9-18 TDC ビル

事 業 内 容: 検索エンジンマーケティング(SEM)に関するコンサルティング業務

応募資格

テクノロジー Fast500 ランキングは、アジア太平洋地域の各国のテクノロジー Fast50 プログラムへ応募された企業、アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 プログラムへ直接応募フォームにてお申し込みされた企業、また上場企業データベース調査から抽出された企業から構成されています。対象期間の1年目の売上高が US\$50,000 以上である(\$1=120 円の場合は、約 600 万円以上)ことが必須となります。

以下の必要事項を満たす、上場・未上場企業。

- ① 下記条件のいずれかを満たすテクノロジー企業である
 - a. 売上高の大半は、自社技術開発の成果である
 - b. テクノロジー関連製品を製造している
 - c. テクノロジーの研究開発に重点を置いている
- ② アジア太平洋地域の資本の会社で、同地域内に本社が所在する企業。

Deloitte (デロイト)とは

Deloitte (デロイト)とは、スイスの法令に基づく連合組織体であるデロイト トウシュ トーマツ、そのメンバーファームおよびその関係会社を指します。デロイト トウシュ トーマツは、卓越したプロフェッショナルサービスとアドバイスを提供する世界各国のメンバーファームおよびその関係会社による組織体で、150カ国で遂行されているグローバルな戦略を通じ、クライアントサービスに注力しています。世界中で約13万5千人の優れた「知的資本」といえる人材により、Deloitteは四つの専門分野(監査・税務・コンサルティング・ファイナンシャル アドバイザリーサービス)で、世界の大企業の半数以上、全国規模の大企業、公的機関、地域顧客及びグローバルな成長企業にサービスを提供しています。サービスは連合組織体としてのデロイト トウシュ トーマツそのものによって提供されるものではなく、また、規制上あるいはその他の理由によって、一部のメンバーファームおよびその関係会社は、上記の四つの分野のサービスを全て提供していない場合があります。

デロイト トウシュ トーマツ(スイスの法令に基づく連合組織体)と、そのメンバーファームおよびその関係会社はお互いの作為または不作為について責任を負いません。このように、連合組織体であるデロイト トウシュ トーマツは、「デロイト」「デロイト&トウシュ」「デロイト トウシュ トーマツ」あるいはその他の関連名称のもとで業務を行なう相互に独立した別々の法的存在である各メンバーファームおよびその関係会社によって構成されています。